

忘れられない夏の思い出→成長の糧に



ICCPJ (キャンプ指導者養成)に参加した黄博妍さん (左から) リーダーと BBQ 交流, 干城台みらい小・干城台東小・坂月小 各 AS で



夏のキャンプから (左)大山千枚田での生き物探し (中)千葉市少年自然の家でのザリガニ釣り (右)大房岬の岩場で

千葉 YMCA ニュースボード 2025 年 9 月 1 日 第 310 号 https://www.chibaymca.net/

研修に.キャンプに

千葉 YMCA の活動が猛暑に負けず展開されました。

◇キャンプ指導者養成に協力

千葉市少年自然の家にICCPJのインターンとして赴任していた台湾ユースの黄博妍さんは、8月25日にすべての日程を終えて、帰国しました。積極的な人柄と日本語が堪能であることから、リーダーやスタッフと休日に連れだって出かけたり、千葉YMCAが運営するAS(アフタースクール)を訪問したり、と交流が進みました。国を越えた友人ができることは、ひいては平和を求める力につながるものと願っています。皆様のお支えに感謝いたします。

◇夏キャンプ無事終了

今夏は、貸切バスや公共交通機関を利用して、5つのキャンプを実施し、延べ137名の子どもたちが参加しました。今年のサマーキャンプのテーマは「忘れられない夏」。

海や川、里山などの自然を満喫し、ザリガニやバッタ、カブトムシ、ウシ

ガエルなど、さまざまな生き物との出会いもあり、子どもたちは大いに楽しんでいました。

キャンプでは、自然体験や仲間との共同生活を通じて、多くの挑戦を 重ね、ボランティアリーダーや友だ ちと協力しながら生活する力を育む ことを大切にしています。

今回のキャンプが、子どもたちに とって【忘れられない夏】の思い出と なり、これからの成長につながって いくことを願っています。

喩 船橋の小学校で障がい者理解・体験教室 車いすや視覚障がいを理解し体験する教室を,船橋市内の小学校で開催します。9月18日(木)午前に高根東小学校で。手伝い希望者を募集中。

千葉 YMCA のチャリティーランは、 今年で 28 回目になります。

いよいよ募集が始まりました!(参加受付は10月10日締め切り)毎年, 会員有志による実行委員会が編成され、準備を進めています。

大会は,6人一組のミニ駅伝,2人一組のラン&ウォークへのご参加や、

商品のご提供, チームスポンサーとしてのご寄附などさまざまな参加方法があります。

是非,皆様のご協力をお願いいたします。詳細は、案内のリーフレットをご 覧ください。

9月13日午後 1 時から船橋教会で、「赤ちゃんの命を守るプロジェクト」の 講演会を開きます。東京の賛育会病 院が始めた内密出産とベビーバスケットの活動について、担当されている 大江浩氏にお話しいただきます。

参加希望の方は予約願います。(無料です。軽食を持参して,会場で12時半から召しあがることができます。)

〇千葉センター 043-222-3811

- 〇船橋地域デポ 047-425-6366
- 〇千葉市少年自然の家

chiba-shizen.jp 0475-35-1131

- 〇千葉市立千城台みらい小学校アフ タースクール 043-236-1701
- 〇千葉市立千城台東小学校アフター スクール 043-237-7376
- 〇千葉市立坂月小学校アフタースク ール 043-236-5550

ニュースボード編集:青木一芳(理事)

メール kkaoki@myad.jp